

表 .10 水中 DEHP 濃度が 10 µg/L を超過する地点の濃度, MOE, 類型区分など (河川)

都道府県	水域	調査地点名	測定年月日	濃度 (µg/L)	MOE	類型区分	備考	資料名 <sup>1)</sup>
秋田県	米代川上流	八幡平橋	2000	18	4.3	AA	・流域の鹿角市下水道普及率 17% (1998 年)	00A-11-A12
埼玉県	柳瀬川	二柳橋	1998	17	4.5	E (埼玉県内)		00A-11-A10
		東川	城下橋	1998	14	5.5	-	
	鴨川	内野橋	2000.10.17	12	6.4	C	・生活系や事業所系の排水が至る所から流れ込んでいる都市型河川	11A-02-A12
		新平和橋上流右岸約 30m の排水路	2001.9.6	14	5.5			11A-02-A13
		島根排水路鴨川合流地点より上流約 320m 地点	2001.9.6	19	4.1			
		準用河川新川	2000.10.17	20	3.9			
		作田法水路	2000.10.17	31	2.5			
	島根排水路	2000.10.17	42	1.8		11A-02-A12		
成木川	成木大橋	1999	11	7.0	B	・成木川流域 下水道普及率 33.1%, 生活排水処理率 46.4% ・流域は, 近年の著しい都市化に伴い多くの工業団地, 住宅団地が立地している	00A-11-A11	
東京都	恩田川	都橋 (都県境)	2000	19	4.1	C		00A-11-A12

表 .10 つづき

都道府県	水域	調査地点名	測定年月日	濃度 (μg/L)	MOE	類型区分	備考	資料名 <sup>1)</sup>
東京都	鶴見川	麻生橋 (都県境)	2000	28	2.8	D	・全国 166 の一級河川のなかで、水質ワースト1位にランクされた日本を代表する都市河川 ・亀の子橋(横浜市都筑区小机)では、低水流量の約 60%が下水処理場からの処理水	00A-11-A12
神奈川県	境川	境橋	1998	11	7.0	D		00A-11-A10
			2002	10	7.7			
大阪府	安居川	淀川合流直前	2000	17	4.5	-	・地図上に河川見当たらず(地下排水路)	00A-11-A12
兵庫県	瀬戸川	八幡橋	2000	13	5.9	-		00A-11-A10
	明石川下流	嘉永橋	2000	19	4.1	C		00A-11-A10
	市川上流	仁豊野橋	2002	42	1.8	A	・上流 1km 以内に製紙工場と食品工場あり	00A-11-A14
奈良県	四郷川上流	和田井堰	2001	18	4.3	AA	・流域の東吉野村における水洗化割合 18.7%	00A-11-A13
	中山川	中山川流末	2001	11	7.0	A	・宇陀郡大宇陀町下水道普及率 65.2%	00A-11-A13
	葛城川	枯木橋	2001	11	7.0	C		00A-11-A13
	芳野川下流	木綿橋	2001	17	4.5	A	・菟田野町水洗化率 34.5%	00A-11-A13
	天満川	天満川流末	2002	11	7.0	A		00A-11-A14
	深谷川	深谷川流末	2002	10	7.7	AA		00A-11-A14

表 .10 つづき

都道府県	水域	調査地点名	測定年月日	濃度 (μg/L)	MOE	類型区分	備考	資料名 <sup>1)</sup>
奈良県	高田川	里合橋	2001	15	5.1	C		00A-11-A13
和歌山県	紀の川(2)	船戸	2001	15	5.1	A	・和歌山県下水道普及率 11.4% (2004年)	00A-11-A13
	有田川	保田井堰	2001	10	7.7	A		00A-11-A13
	日置川	安宅橋	2001	11	7.0	AA		00A-11-A13
	古座川 (高瀬橋下)	古座橋	2001	12	6.4	A	・調査地点より約1km上流に浄水場, 変電所があるため, サンプルング地点は低水量となっている可能性あり	00A-11-A13
福岡県	城井川 (真如寺川)	吾妻橋	1998	11	7.0	B		00A-11-A10
	紫川下流	勝山橋	1999	19	4.1	B		00A-11-A11
	神嶽川	旦過橋	1999	29	2.7	B		00A-11-A11
			2000	11	7.0			00A-11-A12
	(矢部川) 沖端川磯島堰より下流	三明橋	1999	58	1.3	C	・最高濃度検出地点。H11 BOD 環境基準未達成	00A-11-A11
	花宗川	酒見橋	1999	24	3.2	C	・H13年までBOD環境基準未達成	00A-11-A11
	山の井川	天竺橋	1999	10	7.7	B(5-9月) C(10-4月)		00A-11-A11

表 .10 つづき

都道府県	水域	調査地点名	測定年月日	濃度 (μg/L)	MOE	類型区分	備考	資料名 <sup>1)</sup>
福岡県	大牟田川	五月橋	1999	38	2.0	E	・大牟田市下水道普及率 23.3% (2000年) ・1998, 1999年 BOD 環境基準未達成	00A-11-A11
	板櫃川中流	境橋	2000	14	5.5	A	・1999年ホウ素環境基準未達成	00A-11-A12
	奥畑川	宮前橋	2000	11	7.0	A		00A-11-A12
	遠賀川中元寺川三ヶ瀬上	三ヶ瀬橋	2000	11	7.0	B		00A-11-A12
大分県	住吉川	新川橋	2001	11	7.0	E	・処理人口普及率 50.5% (2003年)	00A-11-A13
	駅館川	白岩橋	2002	10	7.7	A		00A-11-A14
	寄藻川	浮殿橋	2002	10	7.7	A		00A-11-A14
	桂川	えびす橋	2002	10	7.7	A		00A-11-A14
沖縄県	国場川	翔南製糖前	2001	10	7.7	E	・平成13年度 BOD 環境基準未達成	00A-11-A13
	満名川	伊野波川合流点	2001	14	5.5	A	・本部町下水道普及率 62% (2002年)	00A-11-A13
	源河川	取水場	2001	11	7.0	A	・名護市水洗化率 87% (2002年)	00A-11-A13
	大保川	田港橋	2001	10	7.7	B		00A-11-A13

1) 第 章参照

表 .11 水中 DEHP 濃度が 10 $\mu$ g/L を超過する地点 ( 海域 )

都道府県	水域	地点名	測定年月日	濃度 ( $\mu$ g/L)	MOE	備考	参考資料 <sup>1)</sup>
千葉県	千葉港 ( 甲 )	千葉 3	2002	10	7.7		00A-11-A14
福岡県	洞海湾水域 ( 響灘 ) H7		1998	11	7.0		00A-11-A10
	洞海湾水域 ( 響灘 ) H 1		2000	11	7.0		00A-11-A12
	響灘および周防灘 K 1		2000	14	5.5		00A-11-A12

1) 第 章参照

表 .12 生活環境の保全に関する環境基準の類型区分と利水目的

類型区分	あてはめ類型が指定される水域		
	河川	湖沼	海域
AA	水道1級自然環境保全及びA以下の欄に掲げるもの	水道1級 水産1級 自然環境保全及びA以下の欄に掲げるもの	
A	水道2級 水産1級 水浴及びB以下の欄に掲げるもの	水道2,3級 水産2級 水浴及びB以下の欄に掲げるもの	水産1級 水浴 自然環境保全及びB以下の欄に掲げるもの
B	水道3級 水産2級及びC以下の欄に掲げるもの	水産3級 工業用水1級 農業用水及びCの欄に掲げるもの	水産2級 工業用水及びCの欄に掲げるもの
C	水産3級 工業用水1級及びD以下の欄に掲げるもの	工業用水2級 環境保全	環境保全
D	工業用水2級 農業用水及びE以下の欄に掲げるもの		
E	工業用水3級 環境保全		

以下の備考および(注)は河川に対してのもの

- 備考 1 基準値は、日間平均値とする  
 2 農業用利水点については、水素イオン濃度 (pH) 6.0 以上 7.5 以下  
 溶存酸素 5mg/L 以上とする
- (注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全  
 2 水道1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの  
 水道2級：沈でんろ過等による通常の浄水操作を行うもの  
 水道3級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの  
 3 水産1級：ヤマメ、イワナ等貧腐水性水域の水産生物用並びに  
 水産2級及び水産3級の水産生物用  
 水産2級：サケ科魚類およびアユ等貧腐水性水域の水産生物用  
 及び水産3級の水産生物用  
 水産3級：コイ、フナ等、 - 中腐水性水域の水産生物用  
 4 工業用水1級：沈でん等による通常の浄水操作を行うもの  
 工業用水2級：薬品注入等による高度の浄水操作を行うもの  
 工業用水3級：特殊の浄水操作を行うもの  
 5 環境保全：国民の日常生活（沿岸の散歩等を含む）において  
 不快感を生じない程度